

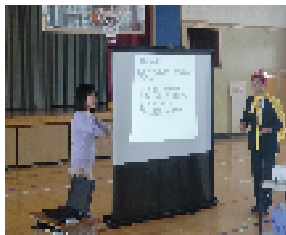
# チャンス・チャレンジ・チェンジ

秋田県立養護学校天王みどり学園 加賀谷 勝



## 「障害理解教育」出前授業スタート!

昨年度、出前授業を実施した小学校から、1年生と、まだ行っていなかった高学年に対して依頼がありました。7月に本校小学部との交流会が予定されており、その事前学習もかねて、本校の紹介や障害のある子どもたちの困り感を体験する内容で行いました。



【ピカピカ王子登場?】



【気持ちをぴったんこゲーム】



【学級に分かれて車いす体験】



【友達をつくるポイント】

### 〈子どもたちの感想〉

- ・天王みどり学園に小学生から高校生までいることやエレベーターがあることにびっくりしました。
- ・天王みどり学園の先生たちが、子どもたちが成長できるように、いろいろな工夫をしていることにびっくりしました。
- ・天王みどり学園のみなさんと交流するときに、習ったことを生かしていきたいです。
- ・ジェスチャーや写真があれば、言葉が伝わらなくても心は伝わるということを改めて知りました。
- ・車いすの操作が分かったので、もし車いすの人がいたら、手伝ってあげたいと思いました。
- ・「車いすを押す人は、乗っている人をしっかりと気づかわないといけなんだ」ということがわかりました。
- ・みんな同じ人間なので、差別は絶対ダメで、心優しく接すれば、みんな心を開いてくれることを深く感じました。交流のときに笑顔で接して友達になりたいです。
- ・人と接するのは難しいこともあるけど、ちゃんと相手のことを理解してその人に合ったコミュニケーションをとれば仲良くなれるということがわかりました。

## 発達障害のある子どもの学習支援 PART2

### ○授業の導入のポイント

#### (1) 見通しを持たせる

- ・ねらいや活動の流れを板書や掲示物で示す。(今を明確に示す)
- ・教科書のページも最初に板書する。
- ・指示棒等を有効に使う。(人は動くものに目がいく)
- ・板書の始まりの位置にマグネットを置く。



#### (2) 興味を引き付ける

- ・ゲーム的要素や身体運動を取り入れて覚醒水準を上げる。
- ・みんなが答えられる問題をフラッシュカードで提示する。

#### (3) 授業の始めと終わりの時刻を守る

- ・授業はチャイムで始まり、チャイムで終わるように、教師がよきモデルを示す。

